

# I. メイクアップコスメの購入実状

◎○購入が活性しているという印象のあるもの

	よく購入するメイクアップコスメの価格帯	ドラッグストア購入の背景	ドラッグストアおよびアイテム購入時のチェックポイント	情報源
高校生	<p>◎口紅 2000円(2) 3000円(10) 4000円(2)</p> <p>○マスク 1000円まで 1500円(2) 2000円(4)</p> <p>アイブ 1000円まで(8) 2000円</p> <p>アイライナー 1000円</p> <p>アイシャドウ 1000円 1500円 2000円(2) 3000円</p> <p>ネイル 1000円 安ければ安いほどよい</p>	<p>◇ドラッグ中心派(4名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>立寄りやすく、ついで買いもしやすい</li> <li>種類が多く、広く、選びやすい</li> <li>価格が安い手頃なものが多い(感覚で買ってよい)</li> </ul> <p>◇買い分け派(10名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>価格優先のこだわりのないアイテムはドラッグで購入 ex) マニキュア、アイブ、アイライナー、マスク、人によってはシャドウ、など</li> <li>口紅はこだわりアイテムでインポートショップや有名ブランド品を購入する人が多い(4)</li> <li>買うコスメが決まっている場合も、それぞれの店へ行く</li> <li>ファンデーションなど研究中のもの(2)や、色揃えをしたいマニキュアなど(4)、ドラッグでいろいろ試したいと思っている(2)</li> </ul>	<p>●アイテムによって異なるが、色、価格、使い勝手などをチェックする 口紅→価格より色や自分に合うことを優先するアイテム マニキュア→500円位、高くとも1000円までと価格に目安がある</p> <p>●色は「自分に似合う」「学校にもOK」「いろいろ試したい」など、重要なポイント。色で妥協することはない</p> <p>●アイテムによっては(アイシャドウ、アイブなど)、マニキュア同様、価格の目安をつけているものもある</p> <p>●アイテム3品も価格の目安をもちやすいアイテムである。人によっては必ず試したり、タイプにこだわるケースもある(2)</p>	<p>◇雑誌(12)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商品のチェック、メイク特集、季節性のあるメイクやプロのメイクに関心。参考にする程度だが商品に関する情報には敏感</li> </ul> <p>◇自分で判断(4)</p> <p>◇友人情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コスメブローカーやメイク上手な友人のアドバイス、また姉や母親情報なども参考にしている</li> <li>専門家アドバイス 少数派ではあるが、百貨店でアドバイスを受けることもある</li> </ul>
大学生・社会人	<p>◎口紅 1000円から 2000円(5) 2500円(2) 3000円(5) 3500円まで 5000円まで</p> <p>○マスク 1000円(5) 1500円(2) 2000円(2)</p> <p>○アイブ 200円(3) 300円(2) 1000円(4) 1500円</p> <p>○アイライナー 2000円(2) 1000円(5) 1500円</p> <p>アイシャドウ 500円 1000円(2) 1500円(2) 2000円 3000円 4000円 5000円</p> <p>ネイル 300円 500円(4) 1000円(2) 2000円 2500円</p> <p>・500円のものも買えば、4000円のものも買う、というような同一アイテムでも価格を幅で捉えている。そのため下限は限りなく安価</p>	<p>◇ドラッグ中心派は1名のみ</p> <p>◇買い分け派(12名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ネイルとアイブ、アイライナーなどのアイテム3品の購入が多い。どこで買っても大差ないという印象のアイテムや種類を揃えたいネイル。また流行色の強いものなど</li> <li>自由に試して選ぶことができる点もドラッグの魅力だが、急いでいる時や思ったついでに手近に購入できる(とりあえず…という急場しのぎ)という見方もある</li> <li>化粧品店、百貨店、海外、専門店などで買っているが、化粧品店、百貨店購入者は客観的なアドバイスを求めている(3名)</li> </ul> <p>・海外購入者も多く、免税品ではアイテム3品で2000円程度が定着しているのだが、国内では出しても1000円までという意識が強い</p>	<p>●ドラッグで買う時は、価格の目安をもっているため、価格の点での妥協はない</p> <p>・ある程度価格の目安をもってその中で色や品質などよさそうなもの、自分に合うものを絞り込んでいくというスタイルである マニキュア→400~600円 人によっては1000円まで</p> <p>●他ジャンルでの購入が活発し、ジャンルを意識して使い分けしている分、ドラッグストアの価格には大変シビアである</p> <p>●アイテム3品については、自分に合うもの見当がついており、その条件に合うもの(ex. 自然な仕上り、濃くはつきり、自分に合う色)であれば価格をチェックして購入する 価格は600~1000円程度</p>	<p>◇雑誌(11)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新色情報、季節性のあるメイク、読者モデルのおすすめ商品、プロのレッスンなどに関心 友人情報よりも雑誌情報の影響を受ける</li> </ul> <p>◇店頭(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>店頭の雑誌コーナーなどのPOPやディスプレイに触発されたり、雑誌情報により得たもので似たものを試そうとする</li> </ul> <p>◇TVCM(1)</p>